



うま〜いっ！ おかわりしたいな 倉石牛のハンバーグ

五戸小学校の学校給食にて

関連記事…4ページ

◆主な内容◆

- ① 町長と地域住民との懇話会
- ② 各中学校で立志式
- ② そのヘグリーン・ツーリズム
- ③ 五戸町消防団員募集
- ③ 五戸町成人式
- ③ 人権擁護委員再任
- ③ 健康のつどい
- ③ 交通災害共済に加入しましょう
- ④ 学校給食に倉石牛ハンバーグ登場
- ④ 郷土探訪「ふるさとの歴史ある48景②」
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫

住民の声を町政に―― 町長と地域住民との懇話会

町では「町長と地域住民との懇話会」を2月2日から4日まで五戸、倉石、浅田、豊間内、川内の5地区で開催しました。

行政側は三浦正名町長はじめ各課長等が出席。3日間で延べ60人余りの住民が参加し、財政状況や少子高齢化対策などについての質問、除雪や道路整備などの要望、将来のまちづくりに向けての提案などが多数寄せられました。

今回寄せられた主な提言・要望などを紹介します。

○家庭ごみの有料化が実施される場合、いつどのように実施されるのか？



住民の皆さんからさまざまな提言をいただきました

○町ケーブルテレビ事業の概要は？

○五戸高校に介護科を創設して将来の介護要員を育成してはどうか。

○五戸町のB級グルメを開発してはどうか。

○町特産の倉石牛、シャモロックの取扱店を紹介したマップを作成してほしい。

○独居老人が増えているが、町が実施している見守りなどのサービスはあるか？

○五戸川のサケの遡上事業の実施状況は？（池ノ堂の頭首口）

○草刈りなどの管理がされない耕作放棄水田が増えた。隣接した水稲がカメムシ被害で2等米になったので、草刈りするよう広報等で農家に呼び掛けてほしい。

○ナガイモの生育ネットの適正な廃棄方法は？

○上市川団地内に完成した集会所の使用方法は？

○ブドロク放牧場の整備はいつ完成するのか。

新メニューを掘り起こせ 田舎暮らし体験

倉石コミュニティセンターで1月20日、このへグリーン・ツーリズム研究会による会議が開催されました。

グリーン・ツーリズムとは、緑豊かな農山漁村地域に滞在して、その自然や文化、人々との交流を楽しむ余暇活動のことで、同会でも積極的に取り組んでいます。会議ではメンバーが「農家民泊で受け入れた中学生から礼状が届きうれしい」などと感想を発表。

「干し柿と予防医学とを結び付けた体験メニューはどうか」など、新たな体験メニューの掘り起こしについても活発な意見が交わされました。



反響のあった数々の田舎暮らしメニューを報告するメンバー

おいしい梅干し作り体験

「梅干し作り体験」が1月17日、石ヶ森和子さん（町ウメの里づくりプロジェクト会長）方で行われました。

このへグリーン・ツーリズム研究会の体験メニューの一つで、八戸市などから7人が参加しました。参加者は講師の石ヶ森さんの指導の下、梅干しをシンの葉で包み、白砂糖で漬け込む作業を体験。

地元産のウメと自家栽培のシノを使った梅干しは農産物

そば打ち・くしもち作り体験

このへグリーン・ツーリズム研究会は「そば打ち・くしもち作り体験」を1月24日、ふるさとの味伝承館で行いました。

八戸市などから参加した13人は、講師の大久保イトさん、大久保セツさん、川崎啓子さんを手本にして『そば粉をこねる、のし棒で延ばす、そば切り包丁で切る、ゆで上げる』の4工程を体験。さらに郷土食のくしもち作りも体験しました。最後に郷土の味「すま

直売所などで人気が高く、最後にお土産として各1キログラムが手渡されると、参加者は「出来上りが楽しみ」などと喜びの表情を見せていました。



ウメをシノの葉で丁寧に包む作業に熱中

し」のダシを作り、「十割そば」の味を堪能。

参加者は「とても楽しかった」「そば打ちはコツをつかむのが難しい、また来たい」などと話していました。



そば打ちの極意を伝授!? される親子

晴れの門出 誓い胸に
五戸町成人式

平成22年五戸町成人式が1月10日、町立公民館で開催されました。対象者252人（男性127人、女性125人）のうち約169人が参加し、社会人としての第一歩を刻みました。

町では平成12年度から、新成人たちが自ら実行委員として、式の企画運営を行っています。今回は北上優也さんが10代目実行委員長を、川守田悠将さん、川村竜之介さん、川村孝幸さん、芦名洋平さん、野村三里さん、中里文江さん、原泰葉さん、上村静佳さんが実行委員を務めました。



式典に臨む新成人



新成人代表の川村竜之介さん



北上優也さんの決意表明



笑顔で友人と記念写真



恩師と久々の再会

式典では、三浦正名町長が「家族、友人、職場、地域の方たちなど多くの人の結び付きを大事に、夢に向かって積極的に挑戦し、自分の人生を切り開いてほしい」と式辞を述べ、北上優也実行委員長が「皆さんからの祝福と励ましに感謝し、社会に出て必要とされる人間になるよう目指します」と決意を表明しました。

アピル五戸に会場を移して行われた祝賀パーティーには恩師も多数参加し、思い出話に花を咲かせていました。

地域で支え合う健康づくり
健康は毎日の生活習慣から

1月18日から29日まで町内5か所の会場で、これからの健康づくりを考える「健康のつどい」が開催されました。

今回は「認知症サポーター100万人キャラバン」と併せて開催し、延べ176人が参加しました。

この日は、町職員が認知症の予防法について講話。「認知症は脳の病気。早めの受診と周囲の理解や気遣いで改善したり進行を遅くできるので症状が現れたら、まず病院へ」「偏見を持たずに地域みんなが優しく手助けしましょう」などと呼び掛けました。



寸劇で参加者の笑いを誘いながら説明



認知症予防メニューを試食

寸劇では職員5人が、認知症患者と接する際の良い例、悪い例をそれぞれ分かりやすく演技。「認知症になっても自尊心は持っているのです、言葉や態度で傷付けない」「穏やかな気持ちで接してあげる」などのポイントを説明しました。

最後に町食生活改善推進員会（奥山美子会長）のメンバーが、脳や血管を若く保つメニュー「イワシのみぞれ酢」を紹介。参加者から試食してもらい、好評を得ました。

地産地消 ― 倉石牛と乾田直播栽培米 ―

このほど、町内の全小・中学校の給食に、地元産の乾田直播栽培米「まっしぐら」と倉石牛ハンバーグが出され、児童生徒が地元食材について学びながら給食を味わいました。

特産品を食材に使う給食は、町が平成17年度から始めた地産地消事業の一つ。今回は農事組合法人くらいしが栽培し、町給食センターに寄贈した乾田直播栽培米160キロ（※5ページ記事参照）が出されました。さらに最高級和牛倉石牛90キロを使用したハンバーグが登場しました。

中市小学校（金濱金光校長、児童数40人）では、児童が地元中市産の乾田直播栽培米について校内放送をして学習。乾田直播栽培のご飯を食べた児童からは「4月にライスセンターを見学した時に教わったので興味があった」「いつもよりねばりがあった」「感想が聞かれました」などの感想が聞かれました。

また、五戸小学校（岩間和章校長、児童数445人）では1月25日、倉石牛ハンバーグが給食に登場。児童らは「とても楽しみにしていた」「柔らかなくて最高に美味しい」などと話し、楽しそうに味わっていました。

町の地産地消事業では、これまで特産のリンゴジュースや五戸駄菓子、なんばんみそ、馬肉を使った給食が出されていて、この後は地元産アピオス、寒じめハウレンソウなどが使用される予定です。



乾田直播栽培米を味わう中市小児童

町給食センターからの食材説明(小学生児童用)

●乾田直播栽培米

皆さん、今日は給食の一番はじめに、ご飯を一口よくかんで食べてみてください。どんな味がしますか？いつもの給食のご飯と比べてどうですか？

実は、今日の米は「農事組合法人くらいし」から「味見してください」といただいた物で、品種は「まっしぐら」です。いつものご飯と同じですが、育て方に特徴があります。

普通お米は、種もみをビニールハウスの中で育て、苗にしてから水を入れた田んぼに植えて栽培しますね。でも今日のお米は、4月の初め頃、乾いたままの田んぼを掘り起こし、土を細かく砕いて、5月の初め頃、直接種もみをまきます。そして芽が出てきてから、水を入れて栽培するそうです。この栽培方法を乾田直播栽培米といいます。収穫時期は10月中頃で、収穫量は普通の栽培に比べて少なく80%くらいだそうです。農事組合法人で作付けしている面積の1/4が直播だそうです。この方法だと苗を作る手間と経費がかからないので、これから増やしていくそうです。まだ一般に売り出されていないのですが、一足早く皆さんが味見できることになりました。作業風景を思い浮かべながら農家の方に感謝して残さずにいただきましょう。

乾田直播栽培米「まっしぐら」

倉石牛ハンバーグ



倉石牛ハンバーグおいしかったです（五戸小児童）

●あおもり倉石牛

倉石牛とは、五戸地方で育てられたすべての牛をいう訳ではなく、日本食肉格付協会の規格に合った最高級品の牛だけに付けられる名前です。

牛の餌は成長に合わせて前期、中期、後期の3つに分けられ濃厚飼料と粗飼料を食べさせるそうです。濃厚飼料は、大麦、大豆粕、トウモロコシ、米ぬかなどで、粗飼料は、稲わら、牧草です。それぞれの牛に合わせた、微妙な配合により高品質の牛肉の生産に努めているそうです。そんな倉石牛を地産地消の一環として町からいただきました。

今年も手作りハンバーグでいただきます。一度に全校分を作ることができないので4回に分けてお届けします。一生懸命育ててくださった方に感謝していただきましょう。



●高齢者にはうつにかかる要因が多くあります

老化や病気による身体的変化、退職、親しい人との別れなど、高齢者にはうつにかかる要因が多くあります。また、認知症と間違われやすいなど、気付かれにくく悪化させてしまうこともあります。うつになってしまうと、興味や感情が喪失し、今まで楽しめたことも楽しめなくなり、閉じこもりを招きます。閉じこもりが続き、衰弱、筋力の低下から歩くことが困難になり、寝たきりへと進む場合も少なくありません。うつの症状に早めに気付いて医師へ相談することが大切です。

高齢者のうつの症状

- 憂うつな気分 ●食欲がない
- 疲れやすい、体のあちこちが痛い
- 物覚えが悪くなった、物忘れが増えた
- 今まで楽しめた趣味や活動に興味を持てなくなる
- 眠れない、朝早くに目が覚めてしまう
- どこか遠くに行きたい、(ここから)いなくなりたいたいと考える など

心の健康を保つ生活を送ろう

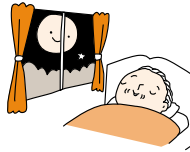
●地域の活動を知り、積極的に参加しよう

同じ世代や同じような環境の人と交流を図ることで気晴らしができ、心と体の健康に関する正しい知識を得るきっかけにもなります。



●質のよい睡眠を取ろう

日中に眠くならず元気に活動できれば、たとえ短い睡眠時間でも質のよい睡眠を取っている証拠です。年齢を重ねると睡眠時間が短くなるのは心配いりません。



●考え方を考えてみよう

今日しなくてもいいことは明日やる、悩みごとは寝る前よりも起きてから考えるなど、考え方を柔軟に持ち、自分をいたわってあげましょう。

●落ち着ける場所でくつろごう

旅行に行ったり出掛けたりしなくても、自分が落ち着ける場所やことを選んで、気分転換をしましょう。



●つらい気持ちをゆっくり話してみよう

口に出して話すことが解決への第一歩になります。身近な人や専門家にゆっくり少しずつ相談しましょう。



問い合わせ先 五戸町地域包括支援センター(役場介護保険課内) 電話 62-2111

近づきました。栽培を開始し、3年目となった昨年は10アル当たり収量が7俵となり、目標の8俵に近づきました。

同組合は、平成19年に直播栽培を開始し、3年目となった昨年は10アル当たり収量が7俵となり、目標の8俵に近づきました。

農事組合法人くらしいし(竹洞信一組合長)は1月7日、乾田直播方式で栽培した「まっしぐら」160キロを小中学校の給食用に1と町に寄贈しました。



乾田直播栽培米を寄贈する竹洞信一組合長

法人くらしいし 学校給食に乾田直播栽培米を寄贈



乾田直播方式の播種作業の様子

乾田直播方式とは、種もみを乾田に直接まく稲作方法です。育苗した苗を田に植える従来の方法と比べると田植え時期の労働力(苗代・代かきなど)と育苗の経費を抑えることができます。また、登熟期間が長いため、やわらかくて弾力性があり、うまみの数値が高いといわれています。

この日は、竹洞組合長が役場を訪れ、三浦町長に目録と米5キロを手渡しました。

竹洞組合長は「五戸で直播米が栽培できることを将来の担い手である子どもたちにアピールしたい。倉石地区だけでなく、町内から要望があれば出向いて指導したい」などと意欲を語りました。



● 寒さを吹き飛ばす熱戦!
フットベースボール交流大会

1月17日、フットベースボール交流大会が行われ、町民らが職場の同僚や仲間の親睦を図りながら、さわやかな汗を流しました。大会はサッカーと野球が盛んな五戸町の特徴を活かし、両方の要素を含む同競技で、冬季間における町民の運動不足の解消を目的に開催されています。試合では「五戸町スポーツクラブJY」が優勝しました。



● 新年の決意筆に込め
五戸町新春書き初め大会

第21回新春書き初め大会が1月17日、町立公民館で行われ、参加者が1年の目標を胸に筆を走らせました。

五蘊(ごうん)書道会(佐々木政司会長)が主催したもので、子どもから大人まで29人が参加。学年ごとに「かどまつ」「世界平和」などの課題が与えられ、真剣な表情で取り組みました。



● 神楽舞を披露し健康祈願
館町神楽舞保存会の高齢者施設訪問

館町神楽舞保存会(下村進会長)はこのほど、特別擁護老人ホーム「さくら荘」とデイサービスセンター「にこにこプラザ五戸」で、町無形文化財の舞を披露しました。権現舞では、獅子頭で一人一人の肩と頭をかんで回り、利用者らの「身固め」をして健康を祈願しました。



● 笑顔の大切さー社会を明るくする運動
作文コンテスト県知事表彰受賞

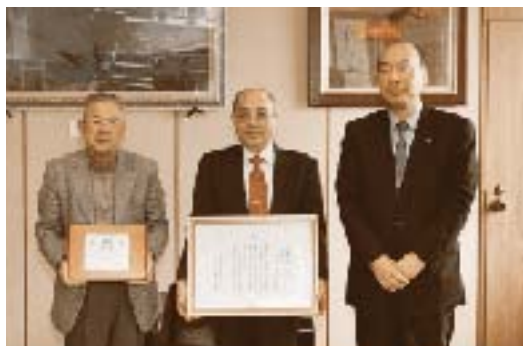
「社会を明るくする運動」県推進委員会の作文コンテストで県知事賞を受賞した上山歩さん(倉石中2年)が1月22日、三浦町長に受賞の喜びを報告しました。上山さんは「いつも明るい友人の笑顔に勇気をもらい、その大切さを学んだ。その部分を頑張って書いた」と笑顔で報告しました。

るい友人の笑顔に勇気をもらい、その大切さを学んだ。その部分を頑張って書いた」と笑顔で報告しました。



● 努力を続けて夢を叶えて
元関脇水戸泉、又重小学校を訪問

大相撲の錦戸親方(元関脇水戸泉)が1月26日、又重小学校(金田雅輝校長)を訪問し、全校児童48人を前に講話を行いました。講話では、錦戸親方が相撲を始めたきっかけなどを話し「努力は必ず実を結ぶ。でも周りの人も同じ努力しているので、目標達成には時間が掛かる。何事もあきらめず頑張ってください」と語りました。



● 交通安全全国国民運動中央大会で24年ぶり受賞
五戸地区安協「優良」表彰を受賞

第50回全国交通安全国民運動中央大会で、五戸地区交通安全協会(三浦俊哉会長)が「優良交通安全協会」として表彰されました。県内の地区安協としては唯一の受賞です。このほど三浦会長が三浦町長に受賞を報告。町長は「これを契機にさらに交通安全活動に励み、死亡事故ゼロが継続するように頑張ってください」と激励しました。



五戸総合病院

地域総合医療の拠点に

154

●五戸総合病院医師一覧表（3月）

診療科	職名		医師名		備考
	副院長	副院長	副院長	副院長	
内科	副院長	岡本 一雄	副院長	新井田修久	
	科長	田口 順	副院長	濱舘 貴徳	
	副院長	東山 明弘			
(循環器)	非常勤	三浦 昌人			金曜日
(糖尿病)	非常勤	大根田 昭			2日・16日
外科	院長	蝦名 宣男			
	医療局長	田邊 淳			
	非常勤	高舘 達之			
産婦人科	副院長	井戸川敏彦			
小児科	科長	笹野 拓也			第2・4金曜日
	非常勤	(弘前大学)			
整形外科	科長	三上 靖隆			
	非常勤	(弘前大学)			金・土曜日
脳神経外科	科長	深瀬 栄一			(医療技術局長)
	非常勤	(岩手医科大学)			毎週土曜日(完全予約制)
耳鼻科	非常勤	袴田真理子			火・木曜日
皮膚科	非常勤	(弘前大学)			土曜日
	非常勤	(東北大学)			月・木曜日

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、休日、祭日および診療時間外に救急外来を受診される方は、インターホーンでお知らせください。

※発熱・咳などの症状がありましたら、必ずマスクの着用をお願いします。

●1月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	外来 3,744 (4,130)	372 (398)	641 (577)	475 (481)	332 (339)	554 (547)	1,534 (1,564)	675 (715)	178 (203)
	入院	2,973 (2,913)	309 (176)	294 (232)	0 (0)	37 (34)	0 (0)	383 (603)	388 (285)	0 (0)	4,384 (4,243)
4月からの患者数	外来	39,738 (40,842)	3,954 (4,440)	7,095 (6,533)	4,743 (6,016)	4,580 (3,851)	6,381 (5,915)	18,281 (18,413)	7,392 (7,456)	2,136 (2,330)	94,300 (95,796)
	入院	26,800 (28,237)	2,213 (1,967)	2,979 (3,137)	0 (66)	544 (501)	0 (0)	4,593 (5,324)	3,386 (3,415)	0 (0)	40,515 (42,647)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数+毎日の退院者数 () = 昨年度同期

文芸ごのへ

〈川柳〉

しん、と降る雪量を気にし眠る 鳥谷部せぬ (ひばり野)
 チャイムの音吸収されずに早春の朝 善太郎 (五戸町)
 マニキュアをつけて一しゅん華やいで 久保田玲子 (菖蒲川)
 寝返りて足のいたみし母思う 佐々木はるの (中市川)
 窓口で笑顔サービス処方せん 沢田 良子 (上市川)

〈短歌〉

満月かなき子しのびて見上げれば 根市 ミヤ (古街道)
 そよぐすすきになく虫のこえ 雪ふりて後かたづけに暇もなく 橘 ミネ子 (北市川)
 雪かきする夫に感謝し 一畳のホットカーペット夫を看とる ベットの側で昼寝するもよし 藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)
 愛犬の体調快復うれしげに 餌やる吾の手しばしなめおり 田代十志男 (上市川)
 なお残るゴッホの思いが黒々と 雪の上に立つひまわりの茎 若松 忠雄 (中文字道)

●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。お待ちしております。

幼い自分と決別 川内中で立志式



意見発表する
新井山育未さん



決意の言葉を掲げる
生徒たち

五戸、川内、倉石各中学校でこのほど、2年生198人が立志式に臨みました。立志式は武士の元服に由来する行事で、将来の志を立てて大人への第一歩を踏み出します。

このうち川内中学校（齋藤清吾校長）では31人が参加。生徒を代表して大久保克也君と新井山育未さんが立志の言葉を述べました。この後、保護者らが見守る中、2年生一人一人が「善」「頑」「笑」など目標とする漢字一文字を書いた色紙を掲げながら立志宣言し、今後の飛躍を誓いました。

第5分団と第10分団に 最新のポンプ車配備

町ではこのほど、消防ポンプ自動車2台を購入。五戸町消防団第5分団（博労町 大釜明分団長）と第10分団（切谷内 佐々木和博分団長）に配備し、24年間使用し老朽化した車両を更新しました。

2月7日に切谷内公民館で行った第10分団消防ポンプ車入魂式には、分団員や消防・自治会関係者らが出席。三浦町長や川崎団長、佐々木分団長らが玉ぐしをささげ、消防活動中の安全を祈願しました。



第5分団に配備されたポンプ車



第10分団に配備されたポンプ車

第9代式守勘太夫 行司衣装を寄贈



第9代式守勘太夫Ⓔ
(平成13年1月場所にて襲名、19年7月で引退)



左から三浦町長、三浦照男さん、三浦広治さん、竹内教育委員長

町出身の大相撲の行司・第9代式守勘太夫（三浦國男さん）が行司衣装を町へ寄贈しました。

町立公民館ロビーに展示された衣装は勘大夫時代のもの、烏帽子、軍配など記念の品々。1月20日に行われた贈呈式には三浦國男さんの弟の広治さんと照男さんが出席。三浦町長は「町出身の後世に名が残るほどの行司から衣装の寄贈を受けて、とても名誉です」とお礼を述べました。

生涯学ぶ楽しく学ぶ 町民大学講座

生涯学習の一環として行う町民大学講座がこのほど、町立公民館で行われ、約40名の参加者が熱心に学びました。

講座では青森地方事務局八戸支局総務課長仲田義明さんが「賢い消費者になるための10のヒント」と題して講演。悪徳商法の被害者にならないための10のキーワードを参加者に伝授しました。

参加者は「家族の中で秘密を持たない」「クーリングオフ制度を知り活用する」など、賢い消費者になるためのコツを学びました。

※3月24日も講座「健康長寿について」を実施しますので、ご参加ください。（カレンダー参照、申し込み不要）



催眠商法、点検商法などにも
注意を喚起しました

将来の地域づくりへ 知事と町民が対談



五戸町民と意見交換する三村知事Ⓕ

三村申吾知事と県民が将来の地域づくりについて直接意見交換する未来デザイン県民会議「知事との元気まるごとトーク」が1月14日、町立公民館で開催されました。

会議では、三村知事と「五戸川をきれいにする会（三浦榮一会長）」の関係者4人が、五戸川の環境保全活動について対談。知事は、清掃活動を通じて郷土愛をはぐくみ人づくりを進める同会の活動をたたえ、意見交換しました。

※対談の詳細な内容については青森県のホームページに掲載されています。

<http://www.pref.aomori.lg.jp/kennimino-koef/mirai-design.html>

雇用

国家公務員募集

●国家公務員Ⅰ種

○受験資格

・昭和52年4月2日から平成元年4月1日生まれの方
 ・平成元年4月2日以降生まれの大卒(見込み)者など

○受付期間

平成22年4月1日(木)から4月8日(木)まで

○第1次試験日

平成22年5月2日(日)

●国税専門官、労働基準監督官

○受験資格

・昭和56年4月2日から平成元年4月1日生まれの方
 ・平成元年4月2日以降生まれの大卒(見込み)者など

○受付期間

平成22年4月1日(木)から4月14日(水)まで

○第1次試験日

平成22年6月13日(日)

●国家公務員Ⅱ種

○受験資格

・昭和56年4月2日から平成元年4月1日生まれの方
 ・平成元年4月2日以降生まれの大卒(見込み)者など

れの大学・短大・高専卒業(見込み)者など

○受付期間

平成22年4月12日(月)から4月21日(水)まで

○第1次試験日

平成22年6月20日(日)

●法務教官

○受験資格

・昭和56年4月2日から平成元年4月1日生まれの方
 ・平成元年4月2日以降生まれの大学・短大・高専卒業(見込み)者など

○受付期間

平成22年4月1日(木)から4月14日(水)まで

○第1次試験日

平成22年6月13日(日)

●海上保安学校学生(特別)

○受験資格

・昭和61年4月2日以降生まれの高卒(見込み)者など

○受付期間

平成22年4月1日(木)から4月8日(木)まで

○第1次試験日

平成22年5月16日(日)

○人事院東北事務局試験係

TEL 022-221-2022
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

東北地区国立大学法人等職員募集

●職種および採用予定人員

ホームページに随時掲載

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>

●受験資格

昭和56年4月2日以降生まれの方

●申し込み期間

平成22年4月1日(木)から4月9日(金)まで

●第1次試験日

平成22年5月16日(日)

●採用時期

原則として平成23年4月1日以降となります。

○東北大学本部内

東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室
 TEL 022-217-5676

電気通信サービスモニター募集

総務省では電気通信サービスを利用できるよう、満20歳以上の方をモニターとして募集します。
 ○東北総合通信局電気通信事業課 TEL022-221-0628
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/23792.html

五戸町消防団初午

●期日 3月7日(日)

●日程

- ・放水訓練 7:00~ 大字浅水字浅水地内
- ・観 閲 8:30~ 中央商店街通り
- ・分列行進 9:00~ 中央商店街通り
- ・式 典 9:20~ 町図書館駐車場

※当日は交通規制がありますので、ご協力をお願いします。

○役場総務課 TEL62-2111内線214



五戸町消防団員募集

あなたも参加して、自分の町をみんなで一緒に守りませんか？

自分が育った町、自分が暮らす町、そして自分が働く町。そんなかけがえのない、大切な町を守りたい。その思いがあれば、誰でも消防団に参加できます。消防団の活動は消火や防災だけではなく、火災を起こさないための防火啓発などいろいろです。地域を知るあなただからできることが、たくさんあります。自分の町を、みんなの町を、一緒に守りましょう。



大切な人、大切な自分のまちを守りたい。

五戸町消防団は、町内に居住、または勤務している18歳以上の人であれば誰でも入ることができます。ふるさとを守る地域の防災リーダー・消防団員として、あなたの力が必要です。

○役場総務課

TEL62-2111内線214

育児

遺児入学卒業祝金受給申請

町では遺児の方が、小学校や中学校に入学する際に入学祝金を、中学校を卒業する際に卒業祝金を支給します。対象者と思われる方は申請してください。

●該当する児童・生徒

- ①父か母または両親ともに、死亡した場合
- ②父か母または両親ともに、生死が引き続き3か月以上明らかでない場合
- ③父か母または両親ともに、1年以上行方不明の場合
- ④父か母または両親から、1年以上遺棄されている場合
- ⑤父または母の心身障がいの程度が児童扶養手当法に該当する状態にあり、労働能力を失っている場合
- ⑥父か母または両親ともに、法令により引き続き1年以上拘禁されている場合

遺児卒業祝金

・対象者
平成22年3月中学校卒業生

（盲・聾・養護学校中学部含む）
・支給額 1万円

●受付期限

平成22年3月5日（金）まで

遺児入学祝金

●対象者

平成22年4月小学校入学児童（盲・聾・養護学校小学部含む）
平成22年4月中学校入学生（盲・聾・養護学校中学部含む）

・支給額 7千円

●受付期間

平成22年4月5日（月）から平成22年4月14日（水）まで

●申請に必要なもの

印鑑（認印）、預金通帳（保護者名義）、障がい者手帳（重度障がい者の場合）

※本籍地が五戸町以外の方は戸籍謄本（父または母の死亡の分かるもの）

●問い合わせ・申請先

役場福祉保健課
TEL 62-2111 内線 138

ひとり親家庭等医療費助成

五戸町に住所を有しているひとり親家庭等の父母、児童を対象として、医療費（保険適用分）を助成する制度があります。助成を受ける場合は、

（受給資格認定が必要です。）

●対象者

- ①ひとり親家庭の父母、児童
- ②父または母が重度障がい者である家庭の父母、児童
- ③父母のいない児童

※父母は、医療機関ごとに1か月につき千円の自己負担があります。

※所得によって対象とならない場合があります。

※障がい状態によって対象とならない場合があります。

※子どもが18歳に達した年度末まで対象になります。

●認定申請に必要なもの

印鑑（認印）、預金通帳（保護者名義）、保険証、所得・課税証明書（転入してきた方）、障がい者手帳（障がい者手帳のある方）

●問い合わせ・申請先

役場福祉保健課
TEL 62-2111 内線 138

募集

県立北斗高等学校通信制八戸中央高校分室生徒募集

●特色

自学を基本とし、レポート（課題）作成とスクーリング

（面接授業）を中心に学習します。

●修業年限

3年以上

●願書受付期間

・新入生

平成22年2月24日（水）から3月26日（金）まで

●転編入生

平成22年2月24日（水）から3月18日（木）まで

●問い合わせ先

北斗高校八戸中央高校分室
TEL 22-2039

NHK学園入学生募集

NHK学園では、NHKのテレビ・ラジオの放送を利用して3年で高校卒業資格を得る「広域通信制高等学校普通科」の平成22年度入学生を募集します。

●募集対象

中学卒業（見込み）者、高校中退者など

●申し込み期間

平成22年4月20日（火）必着

●資料請求先

NHK学園
0120-0618881

相談

人権擁護委員再任

人権擁護委員の選任が行われ、1月1日付けで沼畑清さんと石渡幹郎さんと川村テルさんが人権擁護委員に再任されました。法務大臣が委嘱する人権擁護委員は戸籍・登記・金銭問題など人権に関する身近な相談相手です。秘密を守り、問題解決の手助けをします。口頭・電話・手紙などによりお気軽にご相談ください。相談料は無料です。



たかはし きよし
沼畑 清 氏
字熊ノ沢頭4-28
TEL62-3249



いしわたりもと お
石渡幹郎 氏
大字扇田字西ノ沢13-3
TEL67-2906



かわむら てる
川村テル 氏
字新丁27
TEL62-2805

肝臓機能障がい 障がい者手帳の 交付対象になります

平成22年4月から、一定の基準を満たす肝臓機能障がい「身体障がい者手帳」の交付対象となります。3月から申請受付を開始し、4月以降順次、手帳が交付されます。

18歳以上の方の肝臓移植や移植後の抗免疫療法の医療費を助成する「更生医療」についても、手帳申請と併せて申請受付します(要事前申請)。

●申請書類

- ①身体障害者診断書②顔写真2枚(縦4cm×横3cm)③印鑑

※更生医療を同時申請する場合は④更生医療給付要意見書⑤保険証(このほか収入を確認できる書類が必要な場合があります)

※診断書・意見書は役場福祉保健課に備え付けています。

●問い合わせ・申請先

役場福祉保健課

TEL 62-2111 内線 137

農地の買い手募集

- ・大字扇田字姥坂2-1 田 3,096㎡
- ・大字扇田字姥坂3-1 田 1,378㎡
- ・字大久保7-1 畑 1,820㎡
- ・字大久保8 畑 1,958㎡
- ・字大久保9 畑 1,681㎡
- ・大字切谷内字大森48 畑 5,348㎡

※買い手には農業経営面積などの条件(あっせん基準)があります。

●申込期限 平成22年3月23日(火)

●申込先 農業委員会 TEL62-2111内線272

市民農園開設のお知らせ

自分の手で畑を耕して、野菜を育ててみたい人へ!

五戸町上市川団地(大字上市川字外ノ沢)に併設して「上市川農園」が開設されます。農園施設(トイレ・水道・休憩所・保管庫)が完備されており、施設は高台にあることから田園風景が見渡せ、眺めは最高です。農家以外の方で趣味や生きがい・家族のふれあいなどのために野菜作りを楽しみたい方をお待ちしています。

- 場 所 大字上市川字外ノ沢(上市川団地隣り)
- 区 画 34区画(1区画:50㎡)
- 料 金 農園利用料はH22年に限り無料

※別途に保管庫等の農園施設は1シーズン3,000円で利用できます。

申込期間 3月8日(月)から3月26日(金)まで

利用期間 4月から11月末まで

問い合わせ・申し込み先 役場農林課 TEL62-2111内線264



航空科学館イベント開催

●「サイエンスショー

バチバチッ! 静電気で遊ぼう!

3月2日(火)~3月31日(水)

●「とびだせ3D映像」上映

3月20日(土)~3月21日(日)

※詳しくはホームページ

(<http://www.kokukagaku.jp/>)で。

☎青森県立三沢航空科学館 TEL0176-50-7777

1日1円で大きな補償「交通災害共済」に加入しましょう

現在加入している方は3月31日で共済期間が満了します。町では、自治会を通じて加入申込書を配布しますので、引き続き加入する方や4月から新しく加入する方は、家族そろって加入するようお勧めします。※施設・学校等で団体加入する場合もあるので、重複加入にならないようお願いします。

共 済 期 間 毎年4月1日から1年間

会 費 (掛 金) 1人年額350円 ※児童生徒などが各施設や学校で団体加入した場合は300円

申し込み方法 掛金を添えて各自治会または役場総務課へ申し込みしてください。

共 済 見 舞 金	死亡した場合	100万円	
	実治療日数 180日以上	入院180日以上含む	15万円
		入院90日以上含む	13万円
		入院90日未満または入院なし含む	11万円
	実治療日数 90日以上	入院90日以上含む	8万円
		入院90日未満または入院なし含む	6万円
実治療日数60日以上		4.5万円	
実治療日数30日以上	3.5万円		
実治療日数10日以上	2.5万円		
実治療日数10日未満	2万円		

問い合わせ先 役場総務課 TEL62-2111 内線214

スポーツ安全保険

傷害保険+賠償責任保険+共済見舞金

スポーツ・文化・ボランティアなどの団体活動に最適な保険です。5人以上の団体でご加入ください。

※家族だけで活動する団体、プロスポーツを行う団体、営利活動を目的とする団体などは加入できません。

対象となる事故

- ・グループ活動中の事故
- ・往復中の事故

保険期間

毎年4月1日から1年間

※年度途中で加入の場合は、手続きを行った翌日から3月31日までとなります。

掛 金

1人年額600円~9,000円

※団体の活動内容・年齢構成などによって異なります。

☎(財)スポーツ安全協会青森県支部
TEL017-782-6984

郷土探訪

「ふるさとの歴史ある四十八景②」
青年運動会、スポーツ3羽鳥など

②五戸村青年会運動会

古里四十八景を掲載し、記憶の中の一枚一枚から過去の歴史を振り返り、明日の生活の糧にして欲しいと願う。

①浅田村消防組

地方消防組競技演習に参加したのは五戸、浅田、中市の三か村だけで、明治39年9月10日、八戸警察署五戸分署前で記念写真を写している。



浅田村消防組

③五戸小野球部

明治31年夏から始まった青年運動会は、上大町稲荷神社で参加者九十人で行われ、年ごとに増え、第六回目には倍以上の参加者が増えていた。

右の建物は本殿、左駒形神社周囲は杉やケヤキが繁り、夜は善男善女の盆踊りで若者の社交場となった。



五戸村青年会運動会（稲荷神社）

④スポーツの三羽鳥

明治32年ごろ、松尾由雄が盛岡中学に進み、夏休みは母校の少年たちに野球の指導をして、捕球やルールを解説。

一高の名遊撃手安方選手を一週間招いて勉強会を開き、八戸、三戸、三本木の学校対抗試合では数年間、一度も負けなかったことがなかった。

「何を田舎農校め！」となめて遠征し、一対〇といまだかつて一度もなかったスコンクゲーム（完封）で敗れ、全員頭を剃って先輩、後輩に謝罪す。

その後、選手一同は切磋琢磨し、回復に努めた。由郎は五戸野球協会の初代会長に就任、昭和10年の急死まで経費の面倒を見ていた。

運動会のチャンピオンとなれば椅子に座り、二・三位は横に立って記念写真を写す。当時、陸上で大活躍したのは1位、村上源三（新町）

2位、松尾由雄（荒町）
3位、根岸甫三（上大町）
三人とも運動神経がすぐれ村上は二年連続一位、倉沢塾から研修を受け、切谷内、蜷川、五小の教員を勤め、その

後、尻内機関区事務職員となつたが、悪性貧血症で急死。松尾家は五戸に来て玄按、玄晁、由郎、由雄と四代目の医師。そして由也、現在の博由氏と続く。



敗戦で坊主頭にされた五戸小野球部選手



スポーツの三羽鳥
⑤根岸甫三 ⑥村上源三
⑦松尾由雄

根岸は教員となつたが、その後、五戸八幡宮別当を務める。子孫は十和田に在住。五戸町文化財保護審議会議長 三浦 榮一

町の人口

(前月対比)	
男	9,561人 (-9)
女	10,283人 (-18)
総人口	19,844人 (-27)
世帯数	6,986世帯 (-8)
平成22年2月1日現在	

役場窓口業務のご案内

◆主な証明書等

担当課	分類	項目	必要なもの	手数料	
住民課	戸籍等	全部事項証明書(戸籍謄本)	戸籍・住民票等の請求には、請求者・使用目的により制限がありますので担当課へお問い合わせください。	450円	
		個人事項証明書(戸籍抄本)		750円	
		除籍謄本・抄本		750円	
		改製原戸籍謄本・抄本		300円	
	住民票等	戸籍附票謄本・抄本		300円	
		身分証明書		300円	
	印鑑等	★住民票の写し		登録する印鑑 身分証明書(運転免許証等官公署が発行した顔写真付きのもの)	300円
		印鑑登録(本人申請)		上記の身分証明書がない方、また代理人でも申請できますので担当課へお問い合わせください(即日交付できない場合があります)。	300円
		★印鑑登録証明書(本人申請)		印鑑登録証	300円
		(代理人申請)		印鑑登録証 代理人の認印	300円
その他証明書	★住民票記載事項証明書	証明用紙	300円		
	★外国人登録原票記載事項証明書	請求者・使用目的により制限がありますので担当課へお問い合わせください。	300円		
税務課	所得	★所得証明書	なし 同一世帯以外の代理申請の場合は委任状が必要となります。	300円	
		★所得課税証明書		300円	
	資産	★資産証明書		筆数により 300~600円	
		★公課証明書		筆数により 300~600円	
	納税	★納税証明書		300円	
		★軽自動車納税証明書(車検用)		車検証の写し	無料

※証明書等は、川内・浅田・倉石各支所でも交付できます。

※その他証明書に関することは、担当課へお問い合わせください。

午後7時まで受け取りができます(役場庁舎のみ)

上記のうち★印の証明書等は、事前に予約をすれば午後7時まで役場庁舎で受け取ることができます。

- 予約方法 平日の午前9時から午後4時までに、各担当課へ電話で予約してください。(仮申請)
- 交付時間 午後5時から午後7時まで
- 利用できる人 本人が請求し、本人が受け取ります。(代理・委任はできません)
- 受け取り方法 受け取る際に、本人による申請書を提出していただきます。
本人と確認できる書類(運転免許証、保険証など)を持参してください。

◆主な届出(住民異動等)

項目	届出期間	必要なもの
出生	出生日から 14日以内	認印 出生証明書 母子健康手帳 国民健康保険証(加入者)
死亡	診断書発行から 7日以内	認印 死亡診断書 国民健康保険証(加入者)
婚姻	期間の定めなし	届書 認印 身分証明書
離婚		届出人の戸籍謄本(本籍地以外に届出をする方)

※複雑な場合や書類等がほかにも必要になる場合がありますので、事前に担当課へお問い合わせください。

転入	住んでから 14日以内	認印 転出証明書
転出	住居を移す前	認印 国民健康保険証(加入者)
転居	移ってから 14日以内	認印 国民健康保険証(加入者)

※児童手当・児童扶養手当を受けている方、小中学校に在学している方などは、それぞれ担当課で手続きが必要です。

国保	届出期間	必要なもの	
加入	上記のほか、 次の事由から 14日以内	○職場の健康保険をやめたとき	認印 職場の健康保険をやめた証明書
		○職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	認印 被扶養者でない理由の証明書
		○生活保護を受けなくなったとき	認印 保護廃止決定通知書
脱退		○職場の健康保険に加入したとき	認印 国保と職場の健康保険の両方の保険証 (または加入・扶養になった証明書)
		○職場の健康保険の被扶養者になったとき	認印 保険証 保護開始決定通知書
		○生活保護を受けるようになったとき	

※その他の届出に関することは、担当課へお問い合わせください。

緊急！住宅火災警報発令！

住宅に火災警報器を設置しましょう

今年に入り、多数の死傷者を出す非常に痛ましい住宅火災が全国で相次いで発生しています。住宅火災の死者の6割が『逃げ遅れ』によるものです。『住宅用火災警報器』は、火災を早期に発見し、住宅火災から死者をなくす『切り札』です。大切な財産を守るため、まだ設置していない家庭は早期に設置をお願いします。☎消防本部TEL44-2133

火災・救急・救助は119

緊急通報FAX 22-0119

火災情報 22-2111

青森県交通事故相談所のご案内

常設相談

- 期日 月～金曜日（祝日、年末年始を除く）
- 時間 8:30～17:30
- 場所 青森県庁 北棟1階（面接相談は要予約）
- 電話 017-734-9235（FAX兼）

移動相談

相談者から希望があった場合、八戸・十和田・弘前・五所川原・むつの5市で実施しています。（要予約）

日	記念日等	行 事 等
17 水		
18 木		<ul style="list-style-type: none"> 👤 Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00～12:00 町立公民館 ● みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場福祉保健課
19 金		<ul style="list-style-type: none"> ● トコトコ教室（川内地区） 9:30～11:30 瑞穂館 👤 1歳6か月児健康診査（20年8・9月生） 12:30～12:50受付 旧地域保健センター
20 土		
21 日	家庭の日 春分の日	
22 月	振替休日	
23 火		
24 水		<ul style="list-style-type: none"> ● 絵本のへや 10:30～12:00 町図書館 👤 三種混合〔ジエラテリゾス〕予防接種 12:20～12:50受付 総合病院 ● 町民大学講座（全地区合同）健康長寿について 13:30～15:00 町立公民館 ● 行政相談 13:30～16:00 町立公民館
25 木		<ul style="list-style-type: none"> 👤 Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00～12:00 町立公民館 ● みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場保健衛生課
26 金		● トコトコ教室（豊間内地区） 9:30～11:30 豊間内地区コミュニティセンター
27 土		
28 日		
29 月		
30 火		
31 水		

2010年 3月 平成22年

月 間 メ モ

所得税の確定申告期限 3月15日

消費税および地方消費税の
申告納税期限（個人事業者） 3月31日

婦人運動月間

五戸町消防団 新入団員募集！

五戸町消防団では新入団員を募集しています。

地域の防災リーダーとして活躍する消防団に多くの入団をお待ちしています。

●問い合わせ先 役場総務課
TEL62-2111 内線214

日	記念日等	行 事 等			所得税・町県民税申告	
					9:00~11:00、13:00~15:00受付	会種
1 月	県民交通安全の日	Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム）	10:00~12:00	町立公民館	免内・岩ノ脇・志戸岸	町立公民館
		BCG接種	12:20~12:50受付	総合病院		
2 火		10か月児健康相談（21年4・5月生）	12:30~12:50受付	旧地域保健センター	蛭川・根前・下井田	
3 水		麻しん・風しん混合予防接種	12:20~12:50受付	総合病院	博労町・豊間内	
4 木		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場）	10:00~12:00	町立公民館	博労町	
		みんなの保健室（健康相談）	13:00~15:00	役場福祉保健課		
5 金		● トコトコ教室（浅田地区）	9:30~11:30	浅水活性化センター	博労町	
6 土						
7 日		● 五戸町消防団初午		中央商店街通りほか		
8 月		Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム）	10:00~12:00	町立公民館	下大町	
9 火		● 絵本のへや	10:30~12:00	町図書館	下大町・新町	
		行政相談	13:30~16:00	倉石コミュニティセンター		
10 水		三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種	12:20~12:50受付	総合病院	新町	
11 木		● 移動図書館巡回日	9:00~14:00	川内・浅田・倉石地区巡回	ひばり野	
		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場）	10:00~12:00	町立公民館		
		みんなの保健室（健康相談）	13:00~15:00	役場福祉保健課		
12 金		● トコトコ教室（旧町内地区）	9:30~11:30	町立公民館	上大町・荒町	
		3か月児健康診査（21年11月生）	12:30~12:50受付	旧地域保健センター		
13 土		● お話会	14:00~15:00	町図書館		
14 日						
15 月	高齢者交通安全の日				川原町	
16 火		2歳6か月児健康相談（19年8・9月生）	12:30~12:50受付	旧地域保健センター		

このカレンダーは広報紙から外してご利用いただけます。

2010年 4月 平成22年

月 間 メ モ

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間 4/1～5/31 役場税務課
 平成22年度資産証明書発行開始 4/1～ 役場税務課・各支所
 シートベルト・チャイルドシート着用強調月間（～5月）
 未成年者飲酒防止強調月間
 河川美化月間

日	記念日等	行 事 等
1 木	県民交通安全の日	Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00～12:00 町立公民館
		みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場福祉保健課
2 金		
3 土		
4 日		
5 月		ポリオ予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
6 火		
7 水	世界保健デー	BCG接種 12:20～12:50受付 総合病院
8 木		移動図書館巡回日 9:00～14:00 川内・浅田・倉石地区巡回
		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00～12:00 町立公民館
		みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場福祉保健課
9 金		3か月児健康診査（21年12月生） 12:30～12:50受付 旧地域保健センター
		行政相談 13:30～16:00 倉石温泉
10 土	交通事故死ゼロを目指す日	お話会 14:00～15:00 町図書館
11 日		
12 月		Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム） 10:00～12:00 町立公民館
		三種混合【ジフテリア 百日咳・破傷風】予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
13 火		絵本のへや 10:30～12:00 町図書館
14 水		
15 木	高齢者交通安全の日	Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00～12:00 町立公民館
		みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場福祉保健課
16 金		

春の全国交通安全運動